HELLY HANSEN CUP 2014

第 1 回 HELLY HANSEN CUP
IRC クラス
WHITE SAIL クラス
DRAGON クラス
J24 クラス
SAILING INSTRUCTIONS

本レガッタは、第1レースを HELLY HANSEN CUP 参加全艇の総合優勝決定レースとする。HELLY HANSEN CUP 各クラスの成績は第1レースと第2レースの合計で順位を決定する。

1.適用規則

1-1 本レガッタには『セーリング競技規則』に定義された規則を適応する。
1-2 DRAGON クラスは DRAGON クラスルールを適用する。
1-3 J24 クラスは J24 クラスルールを適用する。
1-4 IRC クラスはIRC Rule 2014 を適応する。(但し、以下を変更する。)
　1-4-1 PART D は適用しない。
1-5 NOTICE of RACE と SAILING INSTRUCTIONS に矛盾が生じた場合は SAILING INSTRUCTIONS を優先する。

2. 日程

2-1 ソーセージコース 2 レースを予定する。

2-2　12 月 7 日(日)	09:00～09:30	受付、出艇申告(KYC2F)
	09:20	艇長会議(KYC2F)
	10:55	全クラス予告信号
	第1レース終了後の適時	DRAGON クラス予告信号
	DRAGON クラス予告信号5分後	WHITESAI,J24 クラス予告信号
	WHITESAIL,J24 クラス予告信号5分後	IRC クラス予告信号
	16:00(おおよその時間)	表彰式パーティー(KYC2F)

3. クラス旗

第1レースは KYC クラス旗を用いる。
第2レース、DRAGON クラスは D 旗、WHITE SAIL クラスと J24 クラスは KYC クラブ旗、IRC クラスはグリーン旗を用いる。

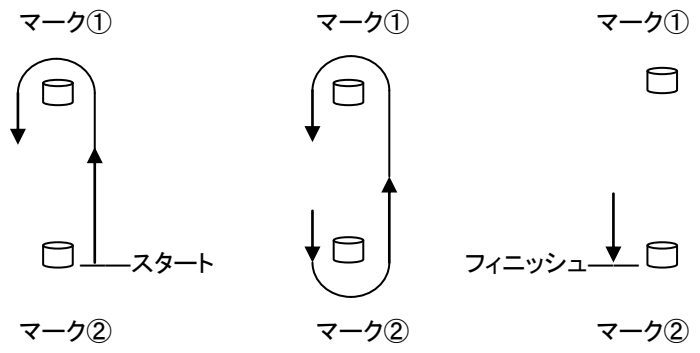
4. レースエリア

大阪湾西宮沖水域

5. コース

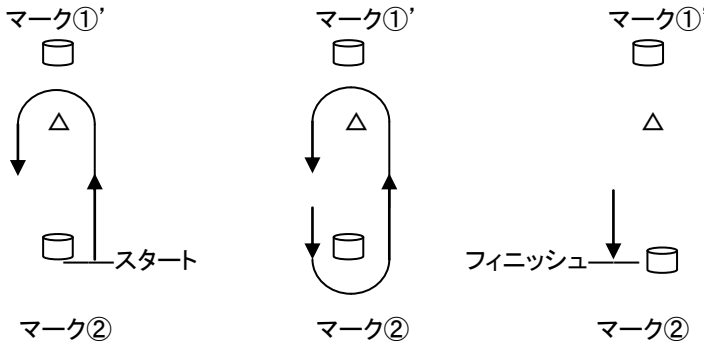
5-1 第1レースの コースは下図の通りとし、回航又は通過すべきマークの順序、及び各マークの通過する側を含むコースを示す。

コース（4 レグ）
スタートーマーク①ーマーク②ーマーク①ーフィニッシュ



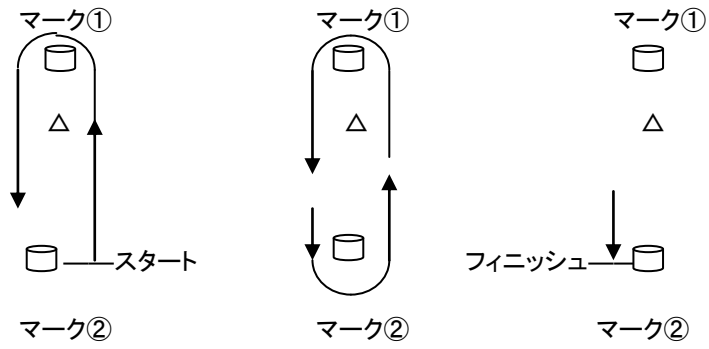
5-2 第 2 レース **DRAGON クラス、WHITESAIL クラス、J24 クラス**のコースは下図の通りとし、回航又は通過すべきマークの順序、及び各マークの通過する側を含むコースを示す。

コース（4 レグ）
スタートーマーク①’ーマーク②ーマーク①’ーフィニッシュ



5-3 第 2 レース **IRC クラス**のコースは下図の通りとし、回航又は通過すべきマークの順序、及び各マークの通過する側を含むコースを示す。

コース（4 レグ）
スタートーマーク①ーマーク②ーマーク①ーフィニッシュ



6. マーク

6-1 第1レース、マーク①およびマーク②は直径約 2m、高さ約 1.5mのトマト型のオレンジ色を使用する。
指示 12、「コースの次のレグの変更」に従って用いられる場合の、新しいマーク①およびマーク②は直径約 2m、高さ約 1.5mのグリーン色トマト型ブイである。再度コースを変更する為にマークを設置する場合には、最初のマークを使用する。

6-2 第2レース、DRAGON クラス、WHITESAIL クラス,J24 クラスのマーク①' はピンク色の直径約 1.5m、高さ約 2mの円錐型ブイ、マーク②は直径約 2m、高さ約 1.5mのトマト型のオレンジ色を使用する。指示 12、「コースの次のレグの変更」に従って用いられる場合の、新しいマーク①' は一辺約 1.5mのオレンジ色正四面体ブイ、新しいマーク②は直径約 2m、高さ約 1.5mのグリーン色トマト型ブイである。再度コースを変更する為にマークを設置する場合には、最初のマークを使用する。

6-3 第2レース、IRC クラスのマーク①およびマーク②は直径約 2m、高さ約 1.5mのオレンジ色トマト型ブイを使用する。
指示 12、「コースの次のレグの変更」に従って用いられる場合の、新しいマーク①およびマーク②は直径約 2m、高さ約 1.5mのグリーン色トマト型ブイである。再度コースを変更する為にマークを設置する場合には、最初のマークを使用する。

7. コミッティーボート

本部船には、KYC レスキューボート「シーブリーズ」、マークボートには、KYC レスキューボート「はまかぜ」を使用し OFFICIAL 旗を掲揚する。

8. スタート

8-1 レースは、規則 26 に従ってスタートする。

8-2 スタートラインは、コミッティーボートのオレンジ旗を掲げたポールとアウトサイドリミットマーク（オレンジ色）との間とする。

8-3 スタート信号の 10 分以降にスタートする艇は、「スタートしなかった」と記録される。これは付則 A4 を変更している。

8-4 スタート信号時に、艇が規則29.1に従わなければならない場合、レース委員会の信号艇は音響信号一声と共にX旗を掲揚し、VHFチャンネル72で、その艇のセール番号を放送するよう試みる。放送や放送時間の的確性に関する落ち度は、救済要求の根拠にはならない。これは規則60.1(b)および41(c)を変更している。

8-5 第1レースは全クラス同時にスタートする。

8-6 第2レースは DRAGON クラス、WHITESAIL クラスと J24 クラス、 IRC クラスの順にスタートする。

9. リコール

リコールは、規則 29.1 により信号が発せられる。

10. ゼネラルリコール

10-1 ゼネラルリコールは、規則 29.2 により信号が発せられる。

10-2 ゼネラルリコール後の再スタートは、原則として 10 分後を予定する。

10-3 先にスタートするクラスがゼネラルリコールになった場合、後のクラスのスタートは順次繰り下げられる。

11. コースの次のレグの変更

コースの次のレグの変更は、次のマークへのおおよそのコンパス方位及び距離を掲示する。これは、規則33 を変更している。

12. フィニッシュ

12-1 フィニッシュラインは、スターボードの端にあるレースコミッティーの信号艇のオレンジ旗を掲揚したポールと 、ポートの端のマーク②の間とする。

12-2 レースコミッティーが、その日の次のレースを予定する場合、レースコミッティーの信号艇は、先のレースのフィニッシュ時に、R旗を掲揚する。続くスタート手順は、先のレースで最終艇がフィニッシュした後、できるだけ早く開始される。

13. タイムリミット

スタート信号後 120 分、または先頭艇がスタート信号後 120 分以内にフィニッシュした場合は、そのフィニッシュ後 30 分、のいずれか遅いほうの時刻までにフィニッシュしなかった艇は DNF と記録される。これは規則 35 と A4 を変更している。

14. ペナルティー方式

第2レースのみ、DRAGON 間では規則 44.1 を『2 回転ペナルティー』から『1 回転ペナルティー』に置き換える。

15. コース短縮

15-1 レースコミッティーは、コースの短縮を行うことがある。

15-2 コース短縮の場合は、S旗を掲揚したコミッティーボートと直近のブイの間をフィニッシュする。

16. 抗議

16-1 抗議は、レース本部で入手し得る書式に記入の上、最終レース終了後 90 分以内に提出すること。

16-2 抗議は、できるだけ早く、ほぼ受付順に審問される。

16-3 抗議の通告は、審問の場所及び時刻、抗議の当事者、又は証人として指名された者を競技者に知らせるため、抗議受付締切時刻後 30 分以内に掲示する。

16-4 レース委員会またはプロテスト委員会による抗議の公示を規則 61.1(b)にもとづき伝えるために掲示する。

16-5 SAILING INSTRUCTIONS 18、19、20、21の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。この項は、規則 61.1(a)を変更している。これらの違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会が決めた場合は、失格より軽減することができる。

17. 順位及び時間修正システム、得点、大会の成立

17-1 第1レースは全艇に KYC TCF（KYC ハンディーキャップシステム）に各種ボーナス係数を加算した TCF を採用し、各艇の所要時間に TCF を乗じた修正時間により順位を決定する。修正時間は秒単位までを計算し（少数点以下四捨五入）、同一修正時間の艇がある場合は、レーティングの小さい艇を上位とする。

17-2 IRC クラスは各艇の所要時間に TCC を乗じた修正時間により順位を決定する。修正時間は秒単位までを計算する。

17-3 WHITE SAIL クラスは各艇の所要時間に KYC 年間ポイントレース規定による各種ボーナスを加味した KYC ハンディキャップを乗じた修正時間により順位を決定する。修正時間は秒単位までを計算する。

17-4 DRAGON クラスと J24 クラスはスクラッチレースとし、着順の早い艇を上位とする。

17-5 各クラスの成績はすべてのレースをカウントする。これは付則 A2 を変更している。

17-6 1 レースをもってシリーズの成立とする。

18. 安全規定

18-1 Y旗、規則 27.1 および規則 40.1 の変更として、レースコミッティーはスタート後、個人用浮力体の着用を求める信号（音響信号 1 声とY旗の掲揚）を発することがある。この信号は回航マークで発せられ、艇の乗員はできるだけ早い機会に個人用浮力体を着用しなければならない。

18-2 レースからリタイアした艇は、できるだけ早くレースコミッティーに伝えること。

19. 装備と計測のチェック

艇または装備は、クラス規則と SAILING INSTRUCTIONS に従って、いつでも検査されることがある。

20. 支援艇

チームリーダー、コーチその他の支援要員は、準備信号の時刻からすべての艇がフィニッシュするか、またはレースコミッティーが延期、ゼネラルリコールもしくは中止の信号を発するまで、レースに影響するエリアにいてはならない。これに違反した場合、その支援艇に関連するすべての艇に対してペナルティーが課せられることがある。

21. 上架の制限と泊地

すべての艇は、各艇の最初のスタート後、その艇の最終レース終了まで次の場合を除き上架してはならない。また、レース期間中は新西宮ヨットハーバー内の指定された場所に係留すること。

①レースコミッティーの事前の許可書があり、その条件による場合。

②緊急の場合。但し、事後にレースコミッティーを納得させる義務があり、これができない場合は、ペナルティーとしてその艇を失格とする場合がある。

22. 賞

総合第1位に HELLY HANSEN CUP トロフィーを授与する。

各クラスの順位により副賞を授与する。

23. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4［レースすることの決定］参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。